

# 成城教育

第184号

2019年6月30日

特集 成城と音楽



成城学園教育研究所

「にじいろのさかな」という絵本を題材に製作しました。

まず、シュトックマーという絵の具を使い、じみ絵で海を表現しました。白い画用紙をスポンジで濡らし、ウルトラマリンブルーの色を筆で塗っていきました。下から筆を動かしていくと鮮やかな色のグラデーションが描かれます。

後日、魚の形を好きな色のクレヨンで描き、はさみで切りました。うろこは一学期に製作したじみ絵を使い金銀の折り紙とともに、うろこの形に切って貼りました。その魚を海のにじみ絵に好きなように貼りました。

作品について作者に聞いてみました。

右上の作品、楽しかったところは、「うろこを切って貼ったところ。」

工夫したところは「目にまつげをつけたらかわいくなる。おなかのひれとしっぽをかわいくなるようにピンク色にしたの。」  
「海の中をお散歩しているの。」とのことです。

右下の作品、「うろこを貼った時が楽しかった。」

難しかったところは「背びれを切るのが細いから大変だった。」  
「海の中で遊んでいる。」そうです。

左上の作品、「口は赤い色でにっこりした感じにした。」

「しっぽを鮮やかな色にして塗ったのが楽しかった。おなかの下から手みたくに出した。」塗るのは大変だったそうです。

「この魚はお母さん、今から卵を産もうとしているの。」

左下の作品、難しかったところは「うろこをきれいに貼るところ。でも一人でできた。」

「目と口はみ出さないように描けてうれしかった。ひれやしっぽのピンクを塗るのが楽しかった。」

「お友達を呼びたいんだけどいなので一人で遊んでる。うしろからポヨンて餌が落ちてくるの。」

子どもは製作が大好きです。どんなふうにするか考え、工夫し、それを楽しんでる様子が、泳いでいる魚たちの表情から感じることが出来る作品となりました。

# 成城教育

第 184 号

©成城学園教育研究所

◆表紙：幼稚園年長組 前沢隼人・吉元彩華・岩崎悠真・植木彩葉

「表紙」のことは 宇田直美

口絵：グラフィア メイソン&ハムリン ピアノ修復披露コンサート

カット 飯田健二

## ■特集 成城と音楽

人と音楽——歌うということ……………津上英輔 5

### 第一部 成城と音楽

学園音楽祭／幼稚園と初等学校での取り組みの違い……………西谷鐘治 12

成城学園音楽祭を歴史と共に……………田島浩一 16

成城出身の音楽家たち——ポピュラー音楽家篇——……………高田雅彦 21

### 第二部 私と音楽

「十九世紀ヨーロッパ」は遠くなりけり、されど！……………村田裕志 34

今すぐにはわからない……………中村國則 37

ほとくのエレキ事始め……………今野裕之 38

思い出の一枚……………永井典克 39

目に見えないものの輝き……………村瀬 鋼 41

百塔の都の音楽……………川田牧人 42



研究を離れて	.....	赤塚健太郎	44
「お西」と「お東」	.....	臼井英之	45
「クイーン」	.....	塚原英敦	47
いくつになっても	.....	白井裕二	48
節目の音楽	.....	西山明浩	49
ワセグリでの四年間	.....	岡部大悟	50
心を耕す音楽	.....	中川理江子	51
特等席	.....	長井裕司	53
音楽なしでも生活できるけど	.....	塚野大輔	54
音楽に感謝	.....	桐谷乃字奈	55
リスナーとしての子どもたち	.....	木村大望	57
音楽と共に	.....	梶山健太郎	58
<b>第三部 メイソン&amp;ハムリンピアノ修復披露コンサート</b>			
修復披露コンサートのピアノについて	.....	宮崎修多	61
メイソン&ハムリンのピアノについて	.....	武石玲子	62
ピアノのメーカーと個性	.....	堤 瑶子	66
コンサートの聴衆の立場から	.....	三宅泰子	69
弾き手によって変幻自在な名器	.....	境 新一	71
「参考」成城学園スタインウェイピアノ演奏会 開催リスト	.....	.....	74

《大学研究室から》とある社会心理学の研究と教育	村田光二	77
《ずいひつ》 幽霊と私	及川祥平	84
《ずいひつ》 福島第一原発の事故から八年	小林雅弘	88

『成城教育』バックナンバーを読んで		
第一四七号を読んでつながりと私	長田柊香	92
第四号を読んで開祖・沢柳政太郎に学ぶ	長谷川峰大	94
第一八二号「特集成城の『食』を語る」を読んで	松田 浩	96

**教育研究所報**

三階に家なし 其十六   子供の表現を考える	宮崎修多	99
------------------------	------	----

教育研究所への階段 159	高野里美	102
---------------	------	-----

二〇一八(平成三十)年度 教育研究所会議録抄		104
------------------------	--	-----

二〇一八(平成三十)年度 教育研究所日録		109
----------------------	--	-----

編集後記		110
------	--	-----